

## 第9回 気高地域学校統合準備委員会

令和4年1月13日（木）19:00～

気高町総合支所

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

### 3 報告事項

(1) 第8回議事概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

(2) 広報紙の発行について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

### 4 議 事

(1) 検討結果及び要望（案）の内容について・・・・・・・・・・資料3

### 5 その他

### 6 閉 会

## 気高地域学校統合準備委員会委員名簿

	所 属	氏 名	備考
1	宝木地区まちづくり協議会会長	米田 克彦	
2	酒津地区まちづくり協議会会長	河根 裕二	
3	宝木小学校校長	田中 幸子	
4	宝木小学校 PTA 会長	上田 卓	
5	瑞穂地区まちづくり協議会会長	塩田 則夫	
6	瑞穂小学校校長	山根 啓嗣	
7	瑞穂小学校 PTA 代表	三谷 知生	
8	浜村地区まちづくり協議会会長	湯口 史章	
9	浜村小学校校長	長谷川 理恵	
10	浜村小学校教育振興会会長	横山 圭輔	
11	逢坂の教育を考える会会長	久野 壯	
12	逢坂小学校校長	岡本 千鶴	
13	逢坂小学校 PTA 会長	久野 慶太	
14	気高中学校校長	池原 巳途志	
15	気高中学校 PTA 会長	井上 康範	
16	浜村保育園園長	森村 郁子	
17	浜村保育園保護者会長	小林 奨	
18	ひかり保育園園長	伊藤 正子	
19	ひかり保育園保護者代表	江谷 清隆	

## 第8回 気高地域学校統合準備委員会概要について

1 日 時 令和3年12月17日（金） 19時 ～ 20時23分

2 会 場 気高町総合支所

3 出席者 【委員】19名 【アドバイザー】1名  
【気高町総合支所】職員2名  
【教育委員会事務局（教育総務課校区審議室）】職員2名

### 4 報告事項

（1）各地区からの意見について

○浜村小 PTA は浜村小学校の位置が一番良い。浜村駅周辺は踏切が心配との意見が多かった。

○逢坂小 PTA は、浜村駅周辺の新しい場所と校舎でスタートするのが良いという意見が多かった。また駅南側の土地は広く将来のことを考えると適地だと考えている。

○宝木小 PTA も、浜村駅周辺が良い。4小学校が統合して新しいスタートを切る際には、新しい場所の方が良い。

○気高中 PTA は、浜村小学校の位置が良い。統合までのスピード感が大事だという意見が多かった。

○瑞穂小 PTA は浜村駅周辺。浜村小学校周辺の道路環境が悪く通学時などに危険を伴う、また吸収された感が強く、他の小学校出身者が馴染むのに時間がかかる。通学に公共交通機関を利用する場合、浜村駅周辺の方が利便性が良い。

### 5 議 事

（1）学校の設置位置について

○宝木、瑞穂、逢坂小学校からは、早くに統合して欲しいという意見が出ていたと思う。少し時間がかかっても新規用地に学校を建てる方がいいというのであれば、統合を待ってもいいのでは。

○逢坂小学校は平成25年から統合に向けて話し合いを行ってこられたにもかかわらず、統合までに時間のかかる新設にこだわられるのはどうか。

○3校の子どもたちが少ないということで、統合準備委員会を立ち上げて話をするようになったと思う。各小学校が少人数で困っておられるのなら、スピード感をもって整備を進められる既存の浜村小学校を活用する形も良いと思う。

○新しい学校で、子どもたちが早く入学したいと思えるような学校がいいと思う。さまざまな子どもたちが通う学校について、一から話し合えるのは魅力的。

○新しい学校の開校時期が、新規用地だと3年ほど遅れると思うが、少しでも期間が短縮されるようにしてもらいたい。

⇒（事務局回答）新規用地・新築を検討するのであれば、周辺施設の活用や廃止も含め、総合支所を中心にまちづくりの観点からの検討を地元の了解も得ながら進めることになる。関係部局との協議も必要となる。それを受けて用地について検討することとなる。3年という数字は、用地を取得等にかかる年数であって、周辺施設の活用や廃止について納得いただく

にはそれ以上の期間が必要となる。したがって教育委員会の方針決定までには、それなりの時間を要することになる。

○新しい学校は地域の皆さんが集まれるような施設にしてもらいたい。その点新規用地を取得し学校を整備すれば、地域の方も学校に来やすいのでは。

○現在の浜村小の方が幹線道路から少し入るだけなのでアクセスしやすいように思える。新規用地の方が交通の便がよいと一概には言えないと思う。

○場所がどこに決まっても、まずは安心安全に通学できることが大事だと思う。

○教育委員会として、地域からの要望とは違う方針を出すこともあるのか。

⇒（事務局回答）教育委員会で協議することとなるが内容によっては教育委員会だけでは判断ができないこともある。地域の意見は尊重したいが、長期的な子どもたちの教育環境から判断したり、市全体を見た観点から総合的に考えたりして、結果として要望と異なることもあり得るだろう。

○本日の議論やアドバイザーの意見、事務局からの情報をもとに現時点での態度表明を行っていただき、その内容をもとに要望書案を作成したいと思う。その内容を次回協議することとする。

## 6 その他

《次回予定》日にち：令和4年1月13日（木）で開催

時 間：19時から 場 所：気高町総合支所 2階会議室

# 地域とともに学校を創る



## ～気高地域学校統合準備委員会だより～

### 第8回気高地域学校統合準備委員会を開催しました

#### 第8回委員会の議論について

12月17日、委員19名とアドバイザーの参加のもと、第8回気高地域学校統合準備委員会が開催されました。

委員会の中では、新しい学校の設置位置について、すでに要望内容を決定した学校種も踏まえ議論を行いました。新しい学校の設置については、学校の開校時期や子どもたちの通学面の安全性など、子どもたちの教育環境の充実を図れるよう、子どもたちにとってどのような形が良いのかを優先し議論を進めています。



今後も委員会では、新設学校の位置について、気高地域の子どもたちをどう大人にしていきたいのかという視点を大切にしながら、また将来の気高地域のまちづくりの視点も踏まえ議論を重ね、その中で得られた結論を教育委員会に検討結果として提出したいと思います。

#### 各校のPTAが集約されたご意見やご質問を紹介します 令和3年12月17日時点

- ・浜村小教育振興会は浜村小学校の位置が良いという意見が多かった。特に浜村駅周辺は踏切が心配との意見が多かった。
- ・逢坂小PTAは、浜村駅周辺の新しい場所と校舎でスタートするのが良いという意見が多かった。
- ・駅南側の土地は広く将来のことを考えると適地だと考えている。
- ・瑞穂小PTAは浜村駅周辺がいいのではないかと意見が多かった。
- ・浜村小学校周辺の道路環境が悪く通学時などに危険を伴う、また吸収された感が強く、他の小学校出身者が馴染むのに時間がかかる。
- ・通学に公共交通機関を利用する場合、浜村駅周辺の方が利便性が良い。
- ・宝木小PTAも、浜村駅周辺が良い。4小学校が統合して新しいスタートを切る際には、新しい場所の方が良い。
- ・気高中PTAは、浜村小学校の位置が良い。統合までのスピード感が大事だという意見が多かった。



◆学校の場所について

各小学校が子どもの数が少なくて困っているなら、スピード感をもって整備を進められる既存の浜村小学校を活用する形も良いと思います。



宝木、瑞穂、逢坂小学校のPTAの皆さんは、少し時間がかかっても新規用地に学校を建てる方がいいという意見が多かった。

場所がどこに決まっても、まずは安心安全に通学できることが大事だと思います。



通学環境も踏まえて場所を検討しています

新たな小学校の開校により、自宅から学校までの通学距離や時間など通学環境がかわってくるものが考えられます。委員会の中では、新設校の候補地2カ所からの距離や交通事情などにも配慮しながら、場所を検討しています。

また具体的にどのような手段で通学するのかについては、後期の委員会で議論をする予定です。これからの協議においても、学校や地域の実状、保護者や地域の皆さんのご意見も伺いながら、議論をすすめていきたいと思ひます。

◆各地区からの通学距離の目安◆

	浜村小学校周辺	浜村駅周辺
新町1・2	0.78km	1.79km
船磯	3.22km	4.27km
日光	2.71km	2.03km
高江	1.36km	1.83km
会下	1.66km	2.36km

※地区内でも場所によって距離は異なります

通学方法は、公共交通機関等の活用も含め検討していきます。



◀資料はこちらから  
鳥取市公式ホームページ

(気高地域学校統合準備委員会について)

発行：気高地域学校統合準備委員会  
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室  
TEL : (0857) 30 - 8405  
E-mail : kokushingi@city.tottori.lg.jp